

授業科目 運動生理学実習

【担当教員名】 丸山 敦夫、山代 幸哉、佐藤 大輔、 高橋 和将、池田 祐介 他		対象学年 2	対象学科 スポーツ
		開講時期 前期	必修選択 選択
		単位数 1	時間数 30
【ディプロマポリシーとの関連性】			
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度
◎	◎	◎	◎
技能・表現 ○			
【概要・一般目標：GI0】 運動生理学実験は、身体が運動するときに生じる生理的現象を測定することによって、身体運動の生理的メカニズムを具体的に理解する授業である。			
【学習目標・行動目標：SBO】 実験を通じて、身体運動による生体変化が理解でき、身体運動を客観的に測定したり実験する方法を学ぶ。			
回数	授業計画・学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	血圧、心電図、PWC170 心拍数の測定		担当：丸山 敦夫 他
2	血圧、心電図、PWC170 心拍数の測定		担当：丸山 敦夫 他
3	血圧、心電図、PWC170 心拍数の測定		担当：丸山 敦夫 他
4	筋パワーおよび乳酸測定		担当：池田 祐介
5	と筋パワーおよび乳酸測定		担当：池田 祐介
6	運動と酸素摂取量（負荷漸増運動；自転車エルゴメータ）		担当：佐藤 大輔 他
7	運動と酸素摂取量（負荷漸増運動；自転車エルゴメータ）		担当：佐藤 大輔 他
8	運動と酸素摂取量（負荷漸増運動；自転車エルゴメータ）		担当：佐藤 大輔 他
9	筋力と筋電図		担当：山代 幸哉
10	筋力と筋電図		担当：山代 幸哉
11	筋力と筋電図		担当：山代 幸哉
12	垂直跳びの運動エネルギー		担当：高橋 和将 他
13	垂直跳びの運動エネルギー		担当：高橋 和将 他
14	垂直跳びの運動エネルギー		担当：高橋 和将 他
15	まとめ		担当：丸山 敦夫
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所> <発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)			
参考書			
その他の資料			
【評価方法】 出席 レポート提出	【履修上の留意点】 運動生理学の実習は受講者全員が測定に参加し、自分および全員のデータを比較検討する。その結果を使って全員がレポートの提出を行う。エクセルの使い方を理解しておく必要がある。		